

日南石霞苑の運営を社会福祉法人に 移行する計画の一時凍結を求める請願書

2003年12月 日

日南町議会
議長 坪倉勝幸 様

紹介議員

請願者及び取り扱い団体
日南町社会保障推進協議会
会長 荒金実
日野郡日南町阿毘縁 145 番地
(TEL) 87 - 0416

請 願 趣 旨

日南町は県内で最も高齢化率が高い過疎地域でありながら、保健・医療・福祉が連携をとり、福祉の先進地の一つとして高い評価を受けてきました。

この度の社会福祉法人の設立と日南石霞苑の運営の民間移行計画は保健・医療・福祉の連携に大きく影響し、ひいては日南町がこれまで築いてきた福祉水準の切り下げにつながる恐れがあります。

議会特別委員会に示された経営試算表にも多くの疑問点が指摘されており、町民からは「なぜ引き続き町立町営でやらないのか。」「多額の税金を使って、町民が安心して入所できないような特養をなぜ作るのか。」という疑問の声も上がっています。

今回の計画について町民や日南石霞苑関係者、学識経験者等への説明や意見聴取等も十分でなく不安や不満の声が多く聞かれます。

このような中で日南石霞苑の運営を社会福祉法人に移行する計画を見切り発車するのではなく、一時凍結する慎重さが必要です。改めて住民や関係者に対する説明会を開くと共に、日南石霞苑の今後のあり方について意見を聞き計画を再検討することが必要と考えます。日南石霞苑の社会福祉法人への運営移行は住民にとっても日南町のこれからの福祉にとっても大きな影響を及ぼします。日南町の福祉の重大な転換点と言っても過言ではありません。十分な議論を経てから計画を進めても決して遅くはないと思います。将来に禍根を残すことのないよう町当局の慎重なる対応を求めるものです。

請 願 事 項

1. 日南石霞苑の運営を社会福祉法人に移行する計画を一時凍結してください。

氏 名	住 所